

Dialogue 7 Saying goodbye - さよならをいう -

教室での活動案

アクティビティ名：「涙のお別れ」

教師の出すカードに合わせて主人公になりきって様々な別れの場面の台詞を言う練習をする。

Target Expression: **Goodbye, see you.** (さよなら、またね。)

用意するもの：ピクチャーカード (様々なお話の別れの場面が描かれたもの)

白雪姫がお城を去る場面、シンデレラが王子様と別れる場面、
あかずきんちゃんが狼と別れる場面、人魚姫が海から出て行く場面、
圭とジュリーが別れる場面、ピノキオが学校へ行くためおじいさんと別れる場面など。

① 1つずつピクチャーカードを見て、何のお話の場面か当ててもらいます。

② 当ててもらったら、その場面の別れの言葉を言って生徒にリピートさせます。

(言葉は学年に応じて 3~5 種類程度。)

“Goodbye”, “Bye-bye”, “See you”, “Take care”, “Bye for now”, “Bye”など。

お別れ場面のカードはその倍程度用意し、同じ表現を何度か練習できるようにする)、

③ リピート練習後、ランダムにカードを出し、一人一人に当て、別れの言葉を出してもらい、それをクラスでリピートしていきます。

* 下の会話例のように、生徒に別れの言葉を出してもらい、それをみんなでリピートするのも OK です。

例)

Teacher: Ok first, what's this story?

Classroom: 「シンデレラ！」

Teacher: Yes, “Cinderella.” What does she say to the prince? シンデレラは王子様に何て言っているかな？

Student: “Goodbye!”

Teacher: Ok, yes. She says to the prince, “Goodbye!” Repeat, class. “Goodbye!”

Classroom: “Goodbye!”

Teacher: Ok then, what's next?

Classroom: 「あかずきんちゃん！」

Teacher: Yeah, "Little Red Riding Hood." She says to the wolf, "Bye-bye."

Repeat.

Classroom: "Bye-bye."

教師：はいまず、このお話は何？

教室：シンデレラ！

教師：そう、シンデレラ。彼女は王子様に何て言っているかな？ シンデレラは王子様に何て言っているかな？

生徒："Goodbye!"

教師：そうだね、彼女は王子様に"Goodbye!"と言っています。繰り返してみましょう。
"Goodbye!"

教室："Goodbye!"

教師：いいですね。では、次は？

教室：あかずきんちゃん！

教師：そう、あかずきんちゃんです。彼女は狼に「バイバイ」と言っています。繰り返してみましょう。"Bye-bye."

教室："Bye-bye." (この後 See you や圭とジュリーの場面そのまま Bye for now が続きます)

応用) この後グループを作り、くじで童話を1つ選んで、そのお別れの場面だけを演じ、クラスみんなに何のお話か当ててもらおうということもできます。 演じられる童話のタイトルはあらかじめ表にして全員に渡しておき、全グループ見ながらどのお話をどのグループがやったか表に書き込み、最後に答えあわせをする、という風に進みます。宿題にすれば別れの挨拶をみんなで練習してもらうことができます。

- ① 上記の活動が終わった後、グループを作ってもらう。
- ② 上記の活動で出てきた童話のタイトル (他にもいくつかあっても良い) を表にしたものを黒板に貼り、グループにも配る。
- ③ グループの代表1人にくじを引いてもらい、童話のタイトルを割り振る。
- ④ それぞれのタイトルのお別れの場面の台詞を、各グループで考えてもらい、演技も考えてもらい、練習してきてもらう。
- ⑤ 次の授業で発表会。各グループに前に出てきてもらって場面を再現してもらう。生徒たちは先に配布された表にそれぞれのタイトルを演じたと思うグループを書き込み、当て

る。

- ⑥ 全部合っていた人、合っていた人がたくさんいるグループが勝ち！ また、再現が上手だったグループをみんなで選んで別に表彰！

応用の例)

Teacher: Ok, first, group 1. Go ahead!

Student A: “Goodbye, prince!!!” (ドレスをたくし上げる仕草をして走り去る)

Student B: Oh, no!!! (追いかける仕草をする。後ろでは生徒 C が 12 時を指す時計を真似している)

Teacher: Ok, very good. So everyone, write the answer. ...Ok? Finished?
Now let's go on to the next group. Group 2!

Student C: (赤いスカーフをかぶって登場) “Bye, Mr. Wolf.”

Student D: (舌なめずりをしながら) “Bye for now.”

教師：はい、じゃあ最初は 1 グループ。どうぞ！

生徒 A：「さようなら、王子様！」

生徒 B：ああ！！

教師：とっても良かったですよ。さてみんな、答えを書いて。...いいかな？ 終わった？
じゃあ次のグループにいきましょう。2 グループ！

生徒 C：「じゃあね、オオカミさん。」

生徒 D：「とりあえずさよなら。」

(この後全グループに発表してもらってから、答えあわせをする。)